

ムットーニが語るボックス・シアター「殺人事件」を開催します

前橋文学館で、萩原朔太郎関連作品収蔵記念講演「ムットーニが語るボックス・シアター『殺人事件』」を開催します。複雑な人形の動きとストーリー、そして光と音、装置転換、本人の語りなどの要素が絡み合うボックス・シアターの世界。本講演では、萩原朔太郎の詩を題材とした最新作「殺人事件」の制作秘話と、作者・ムットーニが「殺人事件」を解析。犯人（曲者）は誰なのか、その謎に迫ります。なお、本作品は10月27日より特別企画展「この二人はあやしい」で上演中。今回が初の講演となります。

- 1 日 時 12月24日（月祝）午後2時～3時
- 2 会 場 前橋文学館3階ホール（千代田町三丁目12-10）
- 3 対 象 一般、先着100人
- 4 費 用 400円（特別企画展「この二人はあやしい」も観覧できます）
- 5 申し込み 12月21日（金）までに前橋文学館（電話：027-235-8011）へ

※詳しくは別添チラシをご覧ください

■ 作者略歴 ムットーニ（武藤政彦）

1956年神奈川県横浜市に生まれる。1979年創形美術学校研究科修了。1980年代半ばより油彩画と並行し立体作品の制作を始める。音と光と人形達の織りなす幻想的な作品世界が高い評価を受け、ラフォーレミュージアム原宿、渋谷パルコミュージアム、銀座松屋等全国で大規模なイベントを開催。2007-2010年、大阪成蹊大学芸術学部客員教授。メディアへの露出も多く、「誰でもピカソ」（テレビ東京系列ほか）の「ムットーニ劇場」（2004年）、テレビ朝日「徹子の部屋」（2007年）、NHK「わたしが子どもだったころ」（2009年）等がある。主な展覧会に、「ムットーニワールド からくりシアターⅢ」（2013年、八王子市夢美術館、東京）、「アートフェア東京2016」（2016年、東京国際フォーラム、東京）、「文学からくり箱展～ムットーニの世界～」(2016年、福井県ふるさと文学館、福井)、「蜘蛛の糸」展（2016年、豊田市立美術館、愛知）、「ムットーニ・パラダイス」（2017年、世田谷文学館、東京）など

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 前橋文学館

電 話 直通 / 027-235-8011